

編集後記

天文月報は8月号から新編集委員による編集になっています。向こう2年間、新人5名と古参3名の8人から成る編集委員会により作業を進めます。新編集委員会の発足に当たって、全員ではありませんが「何かひとこと言っておきたい」という編集委員たちからのメッセージです。

▶「なんで僕みたいに右も左も解らないような人間を編集長にするんだ！」と言う疑問に、「だから編集長にしたんだ」との答えで納得してしまいました。昨年末、14年ぶりに日本へ帰って来た早々こんな大役を引き受けて、リバース・カルチャーショックどころではありません。幸いベテラン3名と優秀な新人たちに恵まれて、これらの皆さんにおんぶされるような形でスタートしました。

天文月報には、日本天文学会会員の皆さんへの情報提供と交換の場としての役割があります。20世紀末を迎えようとする今日、天文学はますます発達、そして多様化しており、とても個人が全ての分野の情報をカバーすることはできなくなりました。「この幅広い天文学の最新情報を、その分野の専門家だけでなく、全ての会員の皆さんに分かりやすく伝える」天文月報には、そんな使命もあると考えます。

コンピューターによる情報交換が発達したとはいえ、まだまだ活字メディアの持つ影響力には及びません。限られたスペースですので、とても最新の天文学情報の全てをお伝えできるとは思いませんが、読者の皆さんが「読んでみておもしろい」天文月報を目指して編集に当たりたいと考えます。ご意見、ご提案は大歓迎です。

編集長 関口 和寛 (国立天文台)

▶この春から編集部入りした新人です。編集・出版業界

は、大学生の就職希望先として非常に高い人気を誇っているそうです。研究者をやりながらにしてそんな超人気業界の一端を垣間見れるというのは、なかなか貴重な体験です。

平野 尚美 (一橋大学・地学)

▶通常会員で非理事の立場から天文月報の編集委員をやらせていただくことになりました。通常会員にとっても価値のある月報作りを目指しますので、2年間よろしくお願ひします。

宮坂 正大 (東京都庁)

▶天文月報の編集委員になると、自分の知りたいことを原稿依頼して書いてもらうことができると思いこんで、参加しました。研究や開発や新天体発見の現場の雰囲気を感じることでできるレポートを求めて、会員の皆様にお願ひにあがりますので、どうか執筆また投稿をよろしくお願ひいたします。

林 左絵子 (国立天文台)

▶今まで真面目な読者ではなかったのですが、編集委員を始めて、今までの編集委員の方々の苦勞のあとがわかりました。月報でも時代の波にのり、DTP、WWWなど、電算化が進められていますが、原稿依頼はいつまでもどういう手段であれ人間と人間のコミュニケーションの場でしょう。原稿を催促されているあなた、どうぞよろしくお願ひします。

末松 芳法 (国立天文台)

▶月報の仕事させていただくようになって2年。ようやく雑誌を作る仕事の全体が見えてきたような気がします。魅力的な月報を目指して、これからもいろんな試みをしてみたいとおもっています。ご意見、ご提案をお待ちしております。

田代 信 (東京大学・物理)

▶天文月報も、DTP化や、コンピュータネットワークの利用など、近代化(?)に取り組んでいます。しかし、どんな時代でも、どんな環境でも、雑誌の価値を最終的に決めるのは、その掲載記事です。素敵な原稿をお待ちしています。

中川 貴雄 (宇宙科学研究所)

☆天文月報編集のDTP化を進めるために、投稿の際には次のことにご注意下さるようお願いいたします。なお、今年度発行の天文学会会員名簿に詳細が掲載されています。フロッピーディスクで投稿される場合の入稿形式が天文学会事務室で取り扱えるものに限られます。

フロッピーディスクのサイズ

およびファイルのフォーマット：

フロッピーディスクは3.5インチの2DDまたは2HDのMS-DOSまたはMacintoshフォーマット。当面

は5インチのMS-DOS用も可、Macintoshで読める形式が、今のところ最も望ましい。ファイル形式は、MS-DOSまたはMacintoshのプレーン・テキスト・ファイル。各種エディターやワープロソフトで作成した文書も、最後にテキスト形式に改めてお送りください。ワープロ専用機で作成した文書は、MS-DOSまたはMacintoshで読める形式になっていなければ取り扱うことができません。またTeX、LaTeXは処理ができず、手書き入稿と同じ扱いになりますので、ご注意ください。

編集委員 関口和寛 (編集長)	末松芳法	田代 信	辻本拓司	中川貴雄	林 左絵子	平野尚美	宮坂正大
平成7年8月20日	発行人	〒181 東京都三鷹市大沢2-21-1国立天文台内	社団法人 日本天文学会				
印刷発行	印刷所	〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町565-12	啓文堂 松本印刷				
定価 700円(本体 680円)	発行所	〒181 東京都三鷹市大沢2-21-1国立天文台内	社団法人 日本天文学会				
	電話	(0422)31-1359 (FAX自動切換)	振替口座 東京 6-13595				